

どんな街をつくっていく？

—すみよい名張市をめざす懇談会 8月の案内—



と き **8月21日(日) 午後1時半～4時半**

ところ **武道交流館 いきいき : まちづくり交流室**

て—ま **名張市小中学校統廃合と小中一貫校導入問題を考える**



(地域、市議会議員、教育研究者の方からの報告を受けます。) 裏面に名張市の提案の内容要旨→

どなたでもお気軽にお出てください。お待ちしております。(会場費等のため 100 円ご用意ください。)

7月の報告

7月23日の懇談会では、名張市に対し、下水道公共管理に伴う賦課請求の「取り消し訴訟」をされているつつしが丘のYさんから、訴訟に至る経過と第1回公判の報告を受けました。(→ 第2回公判は9月8日)

また、「会」の阿知羅代表から、名張市公共下水道事業について、開発事業者から市への移管・管理に至る問題点、団地ごとの受益者負担金・分担金の比較表と今日に至る市の姿勢などを整理したレジュメを配布、説明いたしました。(秋ごろまでに、事実に基づいた資料集をつくる予定です。)

声① 「結局、市は住宅地造成事業者への指導・監督をちゃんとしてこなかったんや。「名張市住宅地造成事業に関する指導要綱」(昭和46年、昭和62年)には、下水道の企画立案から計画の実施、市への「帰属」まで指導・監督の権限と責任を持つとなっているのに。」

声② 「つつしが丘団地の場合は、大倉建設から市に「帰属」する時に市が毅然と交渉できなかったから、そのツケが住民負担、「公共管理に伴う負担金」ということになったといえる。「負担金」「分担金」の計算式は公平でも団地住民への負担は不公平やんか！」

その他に、参加者から「国保の健康診断を受けるようにという電話が携帯電話にかかってきて驚いた、市の情報が本人の同意なしに第三者機関に提供され、電話がかかってくることは問題ではないか」というお話が出ました。

「名張市小中学校の規模・配置の適正化後期実施計画」ってどんな内容？

(以下は、名張市教育委員会が発行した冊子及び地域で行なわれた説明会の内容に基づいて作成したものです：松本)

その1

統合 (全学年が1学級で編成され、今後もその状況が見込まれる小学校を統合する)

藤原小 (112人6学級) が 美旗小 (413人、12学級) に統合 → 児童数 525人 16学級になる

箕曲小 (121人6学級) が 百合丘小 (458人15学級) に統合 → 児童数 579人 17学級になる

——平成28年度の児童数——

(目的：集団の中で多様な考えに触れ、切磋琢磨するために必要な環境を整えるため)

その3

4・5制の小中一貫校 「桔梗学園」(仮称)(隣接型の小中一貫校)の新設

教育委員会の説明では、小中一貫校の導入によるメリットとして以下のことをあげています。(これまでの市の取り組みは小中連携、これからは小中一貫)

- * 確かな学力の向上と体力の向上 (系統性、連続性のある指導によって)
- * 人間関係力の向上
- * いじめの防止と不登校問題の解消 (一人一人の子どもの現状を把握・共有し9年間の一貫した指導によって早期発見、早期対応ができる)
- * ふるさとを愛する心の醸成 (「名張学」を創設、9年間学ぶことによって)
- * 英語力の向上 (国に先駆け小学校1年から英語教育を実施)

※名張市は平成31年度以降、小中一貫教育を市内全域に拡大していく計画です。(リーフレット「名張市が目指す小中一貫教育」)

※今回提案の計画は、名張市教育振興基本計画「名張市子ども教育ビジョン」(第一次は平成22年、第二次は平成28年策定)に基づくとの説明です。

その2

校区再編 (目的：地域とともにある学校づくりをめざすため)

- * 鴻之台1番町に住む蔵持小の児童 → 名張小へ
- * 蔵持原出の一部に住む桔梗が丘南小の児童 → 蔵持小へ
- * 池の台に住む桔梗が丘東小の児童 → 美旗小へ
- * 蔵持小学校はこれまでの桔梗が丘中学校から北中学校に校区変更 (桔梗学園設置に伴う校区再編)



その4

「桔梗学園」新設に伴い、近隣小学校の適正配置と校区再編

- * 桔梗が丘小、桔梗が丘南小、桔梗が丘東小の1年から4年までを統合して桔梗が丘東小へ → 4・5制の桔梗学園の前期課程とする。児童数520~570人16~17学級の見込み)
- * 上記3校の5年から6年の児童と桔梗中1、2、3年の生徒は桔梗が丘学園へ → 4・5制の桔梗学園の後期課程とする。

(児童生徒数680人前後の見込み)

* 前期課程の学年は、桔梗東小学校を利用する。

- * 後期課程の学年は、桔梗が丘高校(平成30年廃校)の跡地を利用する
 - 桔梗学園が新設されると児童・生徒数は前期、後期課程合わせて1200人を超えるマンモス校となる。(算出されている27年度から32年度までどの年度も)